



安全で効きめのある薬をつくり みなさんの健康をサポートします。



全薬グループ／全薬ホールディングス株式会社

所在地／文京区大塚5-6-15 TEL.03-3946-1120 <https://www.zenyaku.co.jp>
創業／1950(昭和25)年7月 従業員数／600名(連結)(2024年4月1日現在)

私たちの仕事

私たちは、安全で安心して使える「薬」や「化粧品」などをつくっています。たとえば、かぜをひいたときに飲む薬や、健康を維持するための薬、また肌のうるおいを保つ化粧品などです。これらの製品は、主にドラッグストアや薬局などで販売しています。1950年の創業時から積み重ねてきた技術をいかし、みなさんに健康と美を提案し、笑顔になっていただくことを目指しています。



▲本社

? 製薬ってなに?



「製薬」とは「薬をつくること」です。体のしくみを研究し、病気の原因を探し、病気に効きそうな成分を見つけます。そして飲んだり、ぬったりできるように、粒・粉・液体などの形にします。薬は私たちの生活に欠かせませんが、間違った使い方をすると体に悪い影響が出て危険です。そのため私たちは薬をつくりながら、安全に使ってもらうための「正しい使い方」や「健康情報」も提供しています。

? どんな薬をつくっているの?

私たちはOTC医薬品をつくっています

OTCとは、英語の「Over The Counter(オーバー・ザ・カウンター)」を略した言葉。「カウンター越しにお薬を販売する」という意味で、ドラッグストアや薬局などで買える薬のことを言います。OTC医薬品のうち、かぜ薬や痛み止めなどの薬や、ビタミン剤やカルシウム剤などの健康を維持する薬をつくっています。

「ジキニン」シリーズは発売開始から66年

私たちの会社は1958年から「ジキニン」シリーズという、かぜ薬をつくり続けています。かぜをひいたときに出る熱やのどの痛みなど、さまざまな症状に効く薬です。ドラッグストアや薬局などで買うことができます。



▲ジキニンイメージキャラクター:ジキ忍

OTC医薬品がつくられるまでを見てみよう!

安全で効きめのある薬をみなさんにお届けするため、全社員で協力してつくっています。

①調査・研究

最新情報を集め、どんな薬をつくるか決める。製品を形にするための研究をする。



②開発・製品化

たくさんつくったときでも効果に差がうまれないように、何度も試し、薬を完成させる。容器・パッケージを決める。



③製造・販売許可を取る

薬を製造し販売するため、効果や安全などを証明する情報を集める。国や都道府県に書類を出して許可を取る。



④工場生産

お客さまに安心して使ってもらえるよう、安全と品質を一番に考えて工場で薬をつくる。



⑤発売

ドラッグストアや薬局のスタッフの方に、正しい使い方を学んでもらう勉強会を開く。製品の特長をCMなどで伝える。



⑥販売後の情報収集

お客さまや販売スタッフからの情報を集め、製品に問題が起きていないか調べる。



ここに注目!!

ESDGsなど、どんな取り組みをしているの?

製品をつくる栃木工場の近くにはきれいな川があり、工場で使った水はしっかり検査をして川の環境を守っています。



パッケージや容器は、誰もが使いやすいよう、持ちやすさや文字の読みやすさにこだわってつくっています。



「出前授業」や「職場体験」を行い、学生のみなさんに製薬の仕事を知ってもらう場を提供しています。



働く人の声



品質保証担当



営業担当

みなさんに安心して薬を使ってもらうため、「決められたルールを守って正しい方法で薬をつくっているか」を確認する仕事をしています。問題があれば原因を調べて繰り返しするようにします。問題を解決できたときはうれしいです。

私の仕事は、ドラッグストアで商品の販売情報を集め、さらに商品が売れるよう店舗の方へ「売り方」の説明をすることです。私の説明により「販売がしやすくなった」の声をいただき、お店の方の支えになることにやりがいを感じます。